

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		多機能型児童通所支援ミックスベリーONODA					公表日	令和8年 2月 25日	
		利用児童数			2名		回収数 2名		
		チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	0	0	0	設置基準は満たしていますが、活動スペースは狭いため、利用状況・活動内容に合わせて用具の移動、パーテーションの活用を行い、スペースの確保が出来るようにしております。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2	0	0	0	児童10名に対し、児童指導員2名という基準人数を満たし、加えて加算要件を満たす人員配置をしております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2	0	0	0	各部扉に名前を記したり、コーナを決めてどこで何をやるかを分かりやすくするよう努めております。また、スケジュール表等を使って活動の見通しが分かるようにかかわっております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2	0	0	0	毎日の清掃、消毒に加えて空気清浄機を稼働させております。また、勉強、食事、遊びごとに空間を分け、構造化しており、過ごしやすい空間になるよう工夫しております。		
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	0	2	0	0	ST・OT不在の為。 様々なスキルを持った職員が、お子様の特性を理解し、支援目標に応じた療育プログラムを立てて支援に努めています。今後さらに指導員の質の向上を目指して研修を積み、支援に活かせるよう努めます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2	0	0	0	今後も支援プログラムに沿った活動を行ってまいります。また、今回の保護者様、従業員のアンケート結果や日頃のご意見から振り返りを行い、より良いものに改善できるよう努めてまいります。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2	0	0	0	カンファレンスで保護者様からの意見をいただき、お子さまの様子を見ていく中で一人ひとりのお子さまの状況を理解できるよう努めます。また、日々の様子を見て職員間で支援方法を検討し個別支援計画を作成してまいります。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	0	0	0	今後も必要な項目を組み込み、支援内容を設定してまいります。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0	個別支援計画に基づいて、一人ひとりの支援プログラムを用意して療育の提供を行っています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	0	0	0	療育活動は定期的に評価を行い、一人ひとりにあった目標や課題を設定する事を継続しておこなってまいります。また、成長に合わせてステップアップできるような多岐の課題を準備しております。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	0	0	0	2	レクリエーションで公園に遊びに行った際に地域の子どもの中に混ざり遊ぶ、公共交通機関に乗車し地域の方と関わるなどの機会を設けております。今後、ご要望に応じて保育所や幼稚園などの連携を図ることや地域での活動する機会を増やしていきたいよう検討してまいります。		
保護 者へ の説 明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2	0	0	0	今後も丁寧な説明を心掛けて参ります。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	0	0	0	今後も丁寧な説明を心掛けて参ります。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	0	0	0	2	お子さまの行動に関する悩みや不安に対して助言が出来るように努めておりますが、ペアレント・トレーニングの実施はできておりません。今後必要に応じて検討してまいります。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	2	0	0	0	今後も連絡帳や送迎時にその日の様子をお話することで情報共有に努めます。また、定期的なカンファレンスを実施し共通理解が図れるようにしてまいります。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	0	0	0	モニタリング時や要望に応じて事業所内で家族支援を行うなど、迅速な対応が出来るように努めております。今後子育てに関する相談に適切に応じることができるよう地域資源とのつながり等を深めながら、職員一同自己研鑽に努めてまいります。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	0	0	0	今後もお子さまの気持ちを受け止めながら、自立を促す支援ができるよう努めてまいります。		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	0	0	2	本年度の父母の会などの保護者会開催の実績はございません。今後ご要望に応じて保護者会同様の連携の場を検討してまいります。			

